

省エネルギー性の向上、快適・安心機能を拡充した標準型エレベーター 「アーバンエース」を発売

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、標準型エレベーター「アーバンエース」の新モデルを3月5日に発売します。今回発売するモデルでは、東日本大震災を機にますます高まっている節電ニーズに応え、全型式の天井照明にLEDを採用するなど、省エネルギー性をより向上させています。また利用者の快適性や防犯への意識に訴求した安心機能を拡充し、さらにはデザインバリエーションも充実させ、多様化が進む建築デザインへの調和を図っています。

■標準型エレベーター「アーバンエース」の新仕様

1.省エネルギー性の向上

(1)LED 天井照明

全型式の天井照明にLEDを採用し、省エネルギー性能の向上を実現しました。さらに、点消灯の繰り返しによる光源寿命への影響が小さいというLEDの特性を生かし、エレベーター待機時の消灯時間を3分から1分に短縮すること等により、従来のアーバンエースと比較して、基本仕様における年間の消費電力量を約30%削減*1できます。(基本仕様)

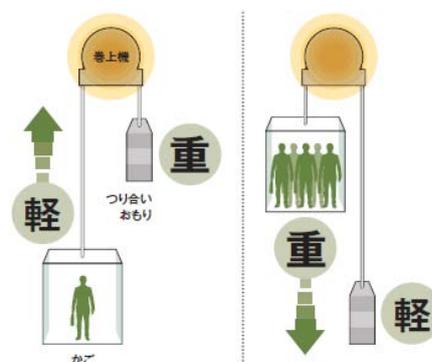


BS-01 天井照明

(2)回生システム

乗車人数が少ない状態での上昇運転や、乗車人数が多い状態での下降運転時にエレベーターの巻上機で発生する電力を回生システムを用いて建物内で有効利用することで消費電力量を約30%削減*2する機能を追加しました。

(有償付加仕様)



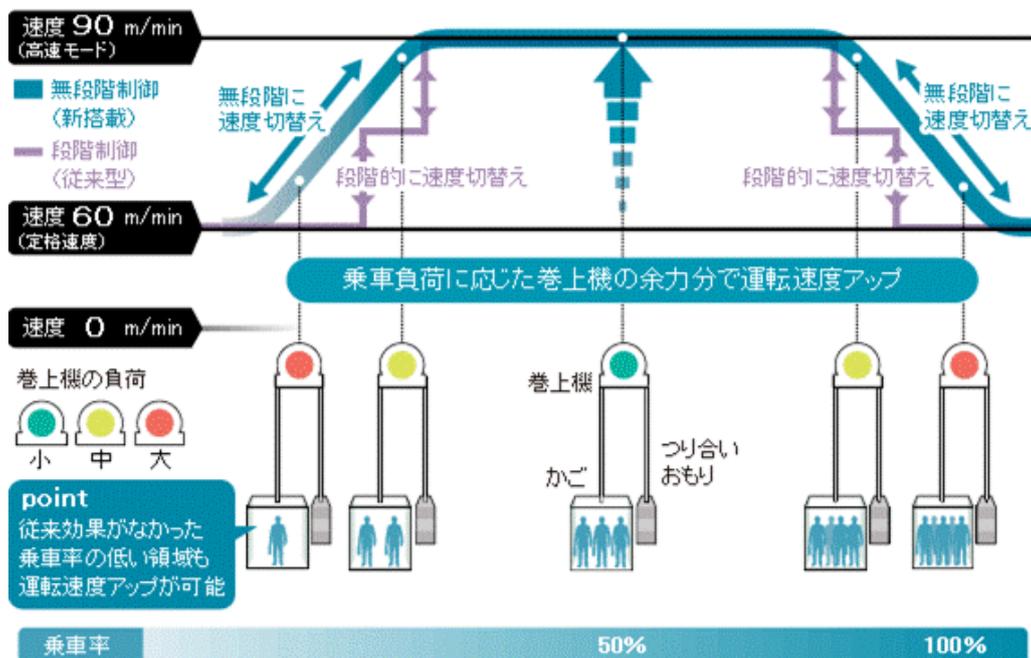
回生電力が発生する運行状況

2.乗車率に応じた速度制御で乗車時間、待ち時間を低減

(1)可変速ドライブシステム

かごと、つり合いおもりのバランスがとれており、巻上機にかかる負荷が小さい場合に、巻上機の能力を有効活用して、エレベーターの速度を定格速度以上に上げる可変速ドライブシステムを改良しました。従来、段階的に行っていた乗車率に応じた速度の切り替えを無段階に行うことで、例えば乗車人数が1人の場合などにおいても速度を上げることが可能となり、平均速度が向上しました。このシステムにより、定格速度での運転と比べて乗車時間と待ち時間を短縮することができます。

(有償付加仕様)



乗車負荷に応じた運転速度アップのイメージ^{*3}

3.防犯機能の拡充

(1)シークレット運転

防犯上の観点から、エレベーター利用時に第三者が乗り場で利用者の降車階を特定できないようにするため、かご内からの操作で乗り場インジケータの階床表示を非表示にする運転機能を追加しました。(有償付加仕様)

(2)「BIVALE(ビヴァーレ)^{*4}」連動セキュリティ

お手持ちのパソコンでビル設備を監視・制御する「BIVALE」の制御コントローラーを活用したエレベーター利用制限機能を用意しました。エレベーター乗り場に設置された受信機に認証キーをかざすことで、一定時間、エレベーター呼びボタンが操作可能となります。(有償付加仕様)

4.多様な建築用途と調和する豊富なデザインバリエーション

(1)かご内液晶インジケータ

業界最大^{*5}サイズの8.4インチカラー液晶を採用した、かご内液晶インジケータを基本仕様化しました。広視野角のIPS^{*6}液晶パネルを採用したことにより、視認性を向上させるとともに、管制運転表示や英文表示、日時表示^{*7}、かご内防犯カメラ映像表示^{*7}など、より多くの人々が快適に安心して利用できる機能も充実させました。(基本仕様)



かご内液晶インジケータ



防犯カメラ映像表示

(2)かご天井バリエーション

やわらかさを表現する間接照明と立体感のあるアーチ形状の天井との組み合わせにより、かご内に開放感を演出する天井意匠「EX-02」や、光天井とダウンライトを左右非対称に配した天井意匠「DX-03」を新たに追加しました。(有償付加仕様)



EX-02 天井



DX-03 天井

(3)乗り場液晶インジケータ

カラー液晶を採用した乗り場インジケータを用意しました。乗り場液晶インジケータへの防犯カメラ映像表示*7や日時表示*7等に対応し、利用者への情報提供の充実を図りました。(有償付加仕様)



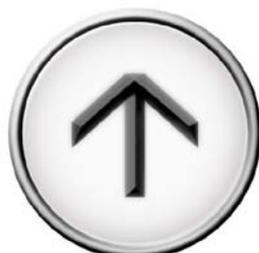
乗り場液晶インジケータ



防犯カメラ映像表示

(4)ボタンバリエーション

利用者の使いやすさはそのままに、クローム調の縁取りと白色 LED を採用し、高級感を演出するプレミアムボタンや、ステンレスボタンをラインアップしました。(有償付加仕様)



プレミアムボタン



ステンレスボタン

- *1 従来の蛍光灯タイプと比較した、通常運転におけるエレベーター全体の消費電力量削減効果です(日立調べ)。効果は使用状況により変動します。
- *2 通常運転における効果です(日立調べ)。効果は使用状況により変動します。
- *3 図は代表例を示すもので、乗車時間および待ち時間は条件により異なる場合があります。
- *4 「BIVALE」は日立が開発した、クラウドコンピューティングを活用して複数ビルや事業拠点のエネルギー、セキュリティ、設備の一元管理を行うビルファシリティマネジメントソリューションです。
- *5 2012年3月現在、標準型エレベーターにおいて(日立調べ)。
- *6 IPSは株式会社日立ディスプレイズの日本における登録商標です。
- *7 株式会社日立ビルシステムとの保全契約が必要となります。

■標準型エレベーター「アーバンエース」の仕様概略

項目	仕様
用途	乗用(P型)、住宅用(R型)、寝台用(B型)
駆動方式	ロープ式(機械室レスタイプ)
積載質量[定員]	P型:450kg[6人]、600kg[9人]、750kg[11人]、900kg[13人]、1000kg[15人]
	R型:450kg[6人]、600kg[9人]、850kg[13人]
	B型:750kg[11人]、1000kg[15人]
定格速度	45・60・90・105m/分
速度制御方式	インバーター制御

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立製作所 都市開発システム社 カスタマー・サポートセンター
 電話:03-3620-1040(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
